

# 人権だより

(令和2年度 7月号)

川之石高校人権委員会 担当 1年次1組

この1学期は、例年行われていた行事が中止となることが多く、特に3年次のみなさんには高校生活最後の様々な大会が行われず、引退を決めた人もいます。そのような中、先日、体育館で吹奏楽部と書道部による3年次生最後のイベントが行われました。引退される先輩方の挨拶には3年間の思いを感じました。観客の拍手もとても温かく、感動しました。23日(海の日)には演劇部の3年次生ラスト公演、バレーボール部男子の3年次生引退試合…。いろいろな方々の3年次生を思う気持ちがないとできないイベントだと思います。8月に予定されている夏季野球大会も、多くのみなさんの気持ちで開催されるものだと思います。ベストを尽くして、ぜひ思い出に残る大会にしてください。

## 【今月の見どころ】

- 1 PTA人権委員の皆様の声(人権・同和教育課より)
- 2 第1回人権・同和教育ホームルーム活動を終えて
- 3 「シトラスリボンプロジェクト」始動!



シトラスリボン  
缶バッチ by 生徒会

### 1 PTA人権委員の皆様の声(人権・同和教育課より)

6月にPTA人権委員の皆様にお集まりいただきました。その際、「人権」「いじめ」等に関するご意見をお寄せいただくようお願いしたところ、たくさんのご意見を書いていただきました。まとめたものをご紹介します。

#### 【1年次】

- ・言葉はむずかしい。1文字違いで受け取り方は違うし、人によって感じ方も違う。でも、言葉によって人を喜ばせたり、楽しくさせたりすることもできる。だから人に不快な思いを与えてないか考えながら言葉を使い、学生生活を楽しんでほしい。
- ・日ごろ心がけていること。自分がされて嫌なことは他人にとっても同様の思いなので、行動を起こす前に考えるようにしています。

#### 【2年次】

- ・親の見えないところでのスマホでのやりとりについて…。あまり親が干渉しすぎても良くないので、毎日の子どもの様子に注意してやらなければならない。
- ・親が見えないいじめは子どもが言ってくれないとわからないが、少しでもSOSがあれば、親も先生方もきちんと向き合えるといいですね。

#### 【3年次】

- ・人権だよりで取り上げる話題をタイムリーなものにしてもらおうと、関心度や理解度が上がると思います。
- ・以前、アメリカの小学校教師が差別をする側とされる側の両方の気持ちを味わわせるような体験をさせる授業をしたというTV番組を見た。子どもたちはいじめるときの気持ちやいじめられる辛さを体験することで、人権に対する正しい知識を持って小学校を卒業していったそうです。
- ・新型コロナウイルス感染症に対する感染者の治療にあたる医療従事者に対して、心ない中傷や誹謗は本当に腹立たしく、残念。根底にはこの感染症に対する情報が少なく、不安感ばかりが増していく状況があるせいだとは思う。まずは相手の立場になって考えるという基本を忘れないようにしたい。同じことを言われたり、されたりして自分は平気かどうか考えてから意見を述べる習慣にしてほしい。まずは大人から手本を見せていきたい。

貴重なご意見、ありがとうございました。今後ともよろしくお願ひいたします。

## 2 第1回人権・同和教育ホームルーム活動を終えて

7月10日、6限目に第1回の人権・同和教育ホームルーム活動がありました。各年次のテーマに合わせて、それぞれのクラスで人権委員が司会・進行等を行いました。活発な意見が出てよかったと思います。

### 1の1：人権委員による進行の様子



#### 【第1回のテーマ】

- 1年次：よりよい人間関係をつくろう
- 2年次：解放への歩みⅠ
  - －「解放令」から水平社創立－
- 3年次：解放への取組Ⅱ
  - －公正な採用選考に向けて－

### 2の3：話し合いの様子



### 3の2：模擬面接の様子



#### 【3年次人権委員より】

- 3の1：就職試験でまだ嫌な思いをしている人がいるのを知った。就職や進学が目の前ということもあり、クラスみんなが真剣に取り組んでくれてとても嬉しかった。
- 3の2：今回の人権・同和教育ホームルーム活動を通して、採用選考について詳しく知ることができました。正しい知識を持って、受験に生かしたいと思います。
- 3の3：テーマについてしっかり考え、司会・進行をスムーズにすることができました。自分の就職の面接の際、気を付けて答えたいと思いました。

## 3 「シトラスリボンプロジェクト」始動！

先月の人権だよりで生徒会、家庭クラブ、人権委員会を中心に、「シトラスリボンプロジェクト」に取り組むことを宣言していましたが、缶バッチやクラフトテープで作ったりリボン配布できるようになりました。1学期の終業式の日には生徒のみなさんにはお渡しできると思います。シトラスリボンプロジェクトの意義を理解したうえで、バッグに着けたり、家庭で話したりしてください。正しい知識を持って、正しい行動がとれるようになることを意識していきましょう。

#### シトラスリボン製作風景



#### 【今月の係より】

「差別や偏見がありどうしようもない」とあきらめるのではなく、一人一人が情報を選び、笑顔と日常を大切にできたらと思う。私は先月号に載っていた「ウイルスの次にやってくるもの」という動画を見て「人は団結すれば、恐怖よりも強く賢い」というフレーズが心に残りました。このプロジェクトに参加することで、みんなでコロナを乗り越えたいです。